



わがチラ裏ブログより転載

<https://www.ma-2.com/blog1/>

ふちんかん

連載 67 回目

梅雨明け 20250628

西日本が一斉に梅雨明けした。観測史上最速の梅雨明けだ。

今年は梅雨前線が消えたり、今週は通勤途中で一度も傘を差さなかったなど空梅雨もようだった。そして今週月曜日の日中には猛烈な雨が降って、「ああ梅雨末期のような雨だなあ」と思ったが、本当に梅雨の終わりだったとは。

ちなみに近畿地方のこれまでの梅雨明けの最も早い記録は1978年の7 / 3。

近畿地方の平年値（過去30年の平均値）

梅雨入り 6 / 6

梅雨明け 7 / 19

今年

梅雨入り 6 / 9

梅雨明け 6 / 27

梅雨明け十日という言葉があるように、しばらく好天が続く予報だ。

また梅雨もよくなって、後から梅雨明け日が訂正されることもあるにはあるが…

今年は偏西風ジェット的位置が例年より北にあり、南方の海水温が高いことも相まって、太平洋高気圧の勢いを弱める要素は少ないとのこと。つまり戻り梅雨はあまり期待できない、と。

まあ猛暑は恒例になりつつあるが、水不足（とそれに伴う米の不作）が心配だな。

アオムシと寄生バチ 202506

先週、同僚の先生からモンシロチョウの幼虫（以下アオムシ）をいただいた。ご実家が有機農法でキャベツを育てているとのことである。教材としては時機を逸してしまっただが、まあ教科書に載っているモンシロチョウを育ててみるのも良いかと思い10数匹を引き取った。

そして週が明けて出勤してみると、虫かご内に異変が。



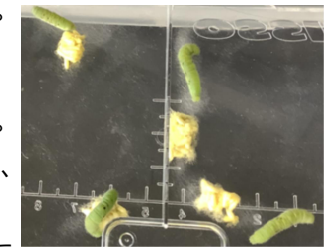
飼育かご上部のふたに黄色のかたまりがいくつもあり、その近くには必ずアオムシ。

アオムシは黄色のかたまりを守るような形で死んでいるものもいれば、その場から離れようとしているものもいる。しかし文字通り 青息吐息である。

ああやっぱりなあと思った。アオムシは寄生されていたのだ。

黄色のかたまりは アオムシコマユバチ（以下寄生バチ）のさなぎである。畑にいるときに卵を産み付けられたのであろう。たしかに黒っぽい斑点のある青虫がいるなあとは思っていたが、それが寄生の印だったとは後から知った。

寄生バチはアオムシの体内でふ化する。アオムシがさなぎにならないように（えさを食べなくなるため）操作しているとのことである。そして寄生バチがある程度成長すると、体内から一斉に出てくる。アオムシから出てきた寄生バチの幼虫はすぐに繭を作る。寄生されたアオムシはその後で死ぬわけだが、傷ついたアオムシには雑菌が繁殖するため、繭にとっては害となる。そこでアオムシを繭から離れるような操作すらしているらしい。もちろん力尽きて繭のまわりで死ぬアオムシもいるわけで、これをみると繭を守っているように見える。



なかなかリアルな現場である。

この現実には、チョウの学習をする小学3年生には残酷である。一方で生存をかけた生物の持つ本能であるとか、個体数の維持など生態系のバランスなどを考えられる段階の児童・生徒には格好の教材であろう。今回は6年生の理科担当の先生にお預けしたが、授業で大いに活用されたよし。

なおキャベツはアオムシに食害されると、カイロモンという揮発物質を出し、それを嗅ぎつけて寄生バチが集まるという仕組みになっている。アオムシはキャベツにとって天敵、農家さんにとっては害虫で、寄生バチはむしろホワイトナイトといったところだ。

自然界のシステムというのはよくできているものだと感心した。

ちなみに4月から育てていたアゲハは、ほとんど卵から育てていたので、寄生はなし。5～6月に一匹を除いてふ化して旅立っていった。



はじめての梅ちゅ 202506

職場の方に梅の実をいただいたので、人生初の梅酒造りに挑戦。
今はネットで分量やらの作り方を調べられるのでホントに便利なものだ。

この時季、採取した梅の実を使ってする作業を梅仕事というらしい。
初めて知った。

ちなみにこの梅の実が採れるこの時期の長雨を梅雨という。

職場からの帰路に氷砂糖と保存瓶を購入し、帰って即製造。酒は売るほどある安ウィスキーを使うことにした。

梅の実を洗ってへたを取って水気を取る。

あとは氷砂糖と交互に瓶に入れていき、ウィスキーを投入して終了。

梅の実をいただいてから、じつにスピーディーに完結したが、
飲めるのは早くても半年後とな。



初スイカ 202506

月に一回のサブスクカーによる買出し。この時期は炭酸水が大量にいるので、今日の目的地は業スーだ。

ふだんは根菜類などもまとめ買いするのだが、今回は在庫もあり、炭酸水とスナック菓子程度かなあと思っていたら、店頭にはスイカ様が鎮座しておられる。

夏の初めの安い時期に丸々一個買うことが通例だったので、今回もノーシンクで購入。

冷蔵庫のスペースの半分をスイカが占領してしまった。

そして…このブログを書きながら2年前にまるごと買って失敗したことを思い出した。今年のできはどうか？

後日 ⇒⇒ 今年も失敗しました。若干甘いウリです。水分補給だと思ってたべました。



この年になってはじめて2 202507

教材として何種類かの植物を栽培している。多くは種から育てたものである。



このたび、教材としての利用が終わったインゲンの実を収穫してみた。

小学生の時、朝顔やイネ、スイカやヘチマなど何種類かは育てたことはあるが、種から育てた植物の実を食べるのは初めてである。

また4月に苗から育てていたピーマンも収穫して調理した。



インゲンは塩ゆでしてマヨネーズ和えに



ピーマンはバター炒めに

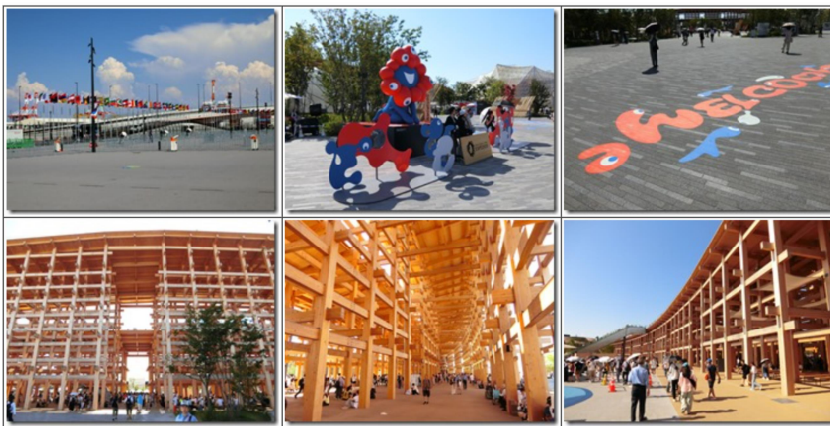
関西万博行ってきた 202507-08

ようやく初訪問。

夏休みの間のフリーパス「夏パス」を買っていたので、この後も訪問予定。

午前中はWOOの原稿などを書いていて、昼過ぎからのっそりと訪問。平日だからか時間の問題か、電車が混むことも無く、行列も無くスムーズに入場。暑さ対策もそれなりにしていったが、この日は風が強く、さほど暑さは感じなかった。

パビリオンの予約は、2ヶ月前・3日前ともに全滅していたので、フリー行動。



東ゲートから入ってすぐの「三菱未来館」が待ち時間0とのことで、入ってみる。…子ども向けの映像コンテンツで、待ち時間0も納得。手持ちのガイドブックにも「がっかりパビリオン」7つの内に入っていた。

天下の大企業である

三菱さん、こんな内容でよかったのか？

その後、当日枠予約で夜7時20分からの「未来の都市」が取れたので、それまでフリーで歩き回る。

(続きはブログで)